



この一冊に、ありがとう

南中
図書館だより
10月号

白く揺れていたソバの花の刈り入れも終盤・・・ 教室の窓から見える景色は、すっかり秋の装いです。

「スポーツの秋」・「食欲の秋」・「芸術の秋」などなど・・・

みなさんそれぞれに、連想する「秋」があるのではないのでしょうか。

そういえば、ランチタイムに流れるリクエスト曲の今月のテーマは「失恋の秋」でしたね。

数ある「秋」のなかで、南中図書館のイチオシは、もちろん「読書の秋」!

10/27(木)から11/9(水)の2週間は、「秋の読書週間」です。

今年の読書週間の標語に選ばれたのは、< この一冊に、ありがとう >

みなさんにも、本とのすてきな出会いがありますように!



この時期にあわせ、朝読書の時間を利用して、各クラスで「読み聞かせ」を行っています。

10月末から12月にかけて、「図書委員会イベント(読書ビンゴや南中writerコンテスト)」も企画中です。

みなさん、どんどん参加してくださいね。



後期図書委員長になった 2年2組 北林優佳です。
生徒のみなさんがたくさん本に出会えるように頑張りたいです。早速 10月27日木曜日から 全国読書週間が始まります。それにあわせ、図書館でも読書ビンゴが始まります。景品もあるので是非参加してみてくださいね。
新たな本との出会いがあるかもしれません。

さて・・・南中図書館には、毎月、いろいろな本が入ります。

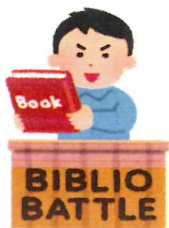
みなさん、図書館手洗い場の横にある、「新着本コーナー」はチェックしていますか?

(グランド側廊下にも、毎月、「新着本のお知らせ」を貼り出してあります。)

後期は図書委員が、新着本をみなさんよりひと足お先に、「テイスティング」します。

テイスティングの感想(紹介コメント)を、次回の図書館だよりから順次載せていきますので、本選びの参考にしてくださいね。





図書館だより de

Bibliobattle

ビブリオバトル!

この本を、
「推し」ます!

「図書館だより de ビブリオバトル」に参加してくれてありがとう!

集計の結果、「こどもの本総選挙」で2年連続1位になった、あの人気本、

『ざんねんないきもの事典』が、得票総数の30%を獲得して、前回(9月号)の
チャンプ本に決定しました!

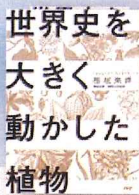


この本は、植物について書いてありますが、人間についても少し書いてあります。

A

コムギやイネ、コショウなどのいろいろな植物があります。「植物について知りたい」とか、植物が好きな方は読んでみてください。

(3年生)



書名: 『世界史を大きく動かした植物』
作者名: 稲垣 栄洋

この本は、ビックバンから宇宙の終わりまで、地球・太陽・宇宙の全歴史が書いてあります。

D

僕が一番気になったのは、「僕たちは三次元空間に閉じ込められていて、その外に広がる十次元空間には出ることができない」という内容です。

(1年生)



書名: 『宇宙の終りってどうなるの?』
作者名: 佐藤 勝彦(監修)

ゲーム実況者ぺいんとさんの過去の話や、ぺいんとさんが所属している「日常組」の裏話・「日常組」の誕生のきっかけなど...

B

動画を見ても知ることができない話で、読んでいてすごくワクワクする本です。ぜひ読んでみて!

(3年生)



書名: 『だから僕は大人になれない』
作者名: ペいんと

時空を超える、「ウラシマトンネル」

E

この物語は、主人公がウラシマトンネルで5年前に死んでしまった妹を取り戻そうとする話です。でも、探しているうちに転校生に会ってしまい...協力関係を結んだ後の話が、すごく気になります。

(1年生)



書名: 『夏へのトンネル、さよならの出口』
作者名: 八目 迷

生きることに絶望していた立井潤貴は、自殺寸前で命を救われる。

C

「死ぬくらいなら、僕にならない?」と言われた彼は、それ以来〈高木健介〉として生きようになる。それは誰も知らない、二人だけの秘密...感動するので読んでみてください。

(2年生)



書名: 『私が僕をやめる日』
作者名: 村松 涼哉

今回(10月)の「推し本」は、
こちらの5冊です!
投票をお願いします!

